

新しい虹が広がる里

新「鏡野町」誕生

3月1日、鏡野町・奥津町・上齋原村・富村が合併。
新「鏡野町」が誕生し、新たな歴史へ第一歩を歩み始めました。



本庁舎での窓口業務

この日は午前8時から、鏡野町役場本庁舎前で開庁式が行われ、池上鏡野町長職務執行者のテープカットで新町誕生を祝いました。式には、幹部職員や本庁職員約300名が出席。池上町長職務執行者から、「広大な面積を有する町となったことを充分認識して住民サービスに当たることが必要。人間関係を構築し、新町職員として誇りと自覚をしっかりと持つ町のため、町民のみならずまのたに活躍してください」とあいさつがありました。

この後、職員の代表に辞令が交付され、職員はそれぞれの職場へ配属され、新町の業務がスタートしました。奥津・上齋原・富の各振興センターでも、それぞれ開庁式が行なわれ、センター長が池上町長職務執行者のあいさつを代読、テープカットを行いました。



町長職務執行者あいさつ



職員への辞令交付式